

取扱説明書

Ver.1.3
(2023.09～)

この度は、ゼロリフト(スマートエアジャッキ)をお買上いただきまして、誠にありがとうございます。

業務用 耐荷重2500kg／1セット(2台)

ZERO LIFT

Smart Air Jack

MADE IN JAPAN

ゼロ エル
型式: Z L 3



自動車整備用

製品寿命: 5年

はじめに

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、よく理解してから、安全に正しく使用してください。
- この取扱説明書はゼロリフトを安全にご使用いただく為のガイドブックです。ゼロリフトを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験をお持ちの方にも知識や操作方法を再確認する上で役に立つものと考えております。
- ゼロリフトのみ、手動では作動しません。エアコンプレッサーが必要です。また、安全にご使用いただく為、別途リジッドラック、輪止めを事前にご準備ください。

ZERO LIFT 公式サイト
<https://zerolift.work/>



goo-goo-garage
株式会社インプルーブ

取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部、または一部を複製・改修し、無断で転載することは、禁止されています。
- 取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの、安全に関わる重要な項目には  マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防止するためのものなので、必ず守ってください。
- 取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。

安全に関する表示について

危険、警告、注意事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

 危険	この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う、危険な状態を切迫して生じさせることが、想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う、危険な状態を生じさせることが、想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が傷害を負う、危険な状態を生じさせることが、想定される内容および製品の故障、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表記について

◎本書では本文中の説明に、次の表記を使用しています。

ジャッキ	ジャッキアップ	ジャッキダウン
本製品「ZERO LIFT」を示すときに使用します。	本製品を用いて、車輛を上昇させる操作を示すときに使用します。	本製品を用いて、車輛を下降させる操作を示すときに使用します。

注記：実際の商品と、取扱説明書内の写真では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。

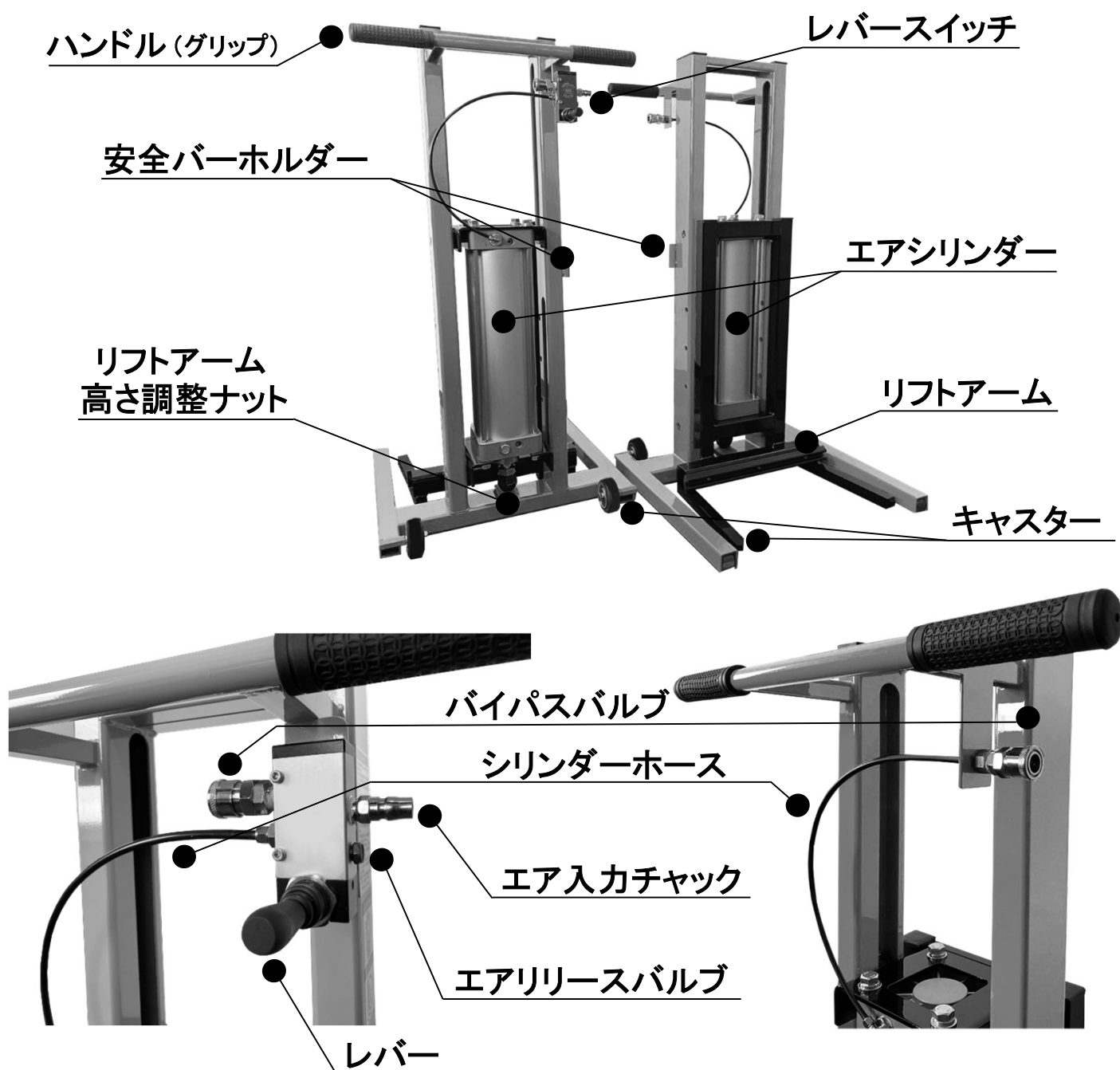
目次

1. はじめに	1
2. 取扱説明書について	2
3. 使用用途・各部名称	3
4. 製品の安全上のご注意	5
5. 製品使用上のご注意	7
6. 使用環境・条件	9
7. 使用方法	10
8. メンテナンス	11
9. 保管	11
10. トラブルシューティング	12
11. 製品仕様	12
12. 製品寿命・破棄について	13
13. 個人情報の取り扱い	13
14. 保証条件／修理・部品交換保証	13
15. 問い合わせ先・販売・製造元	14

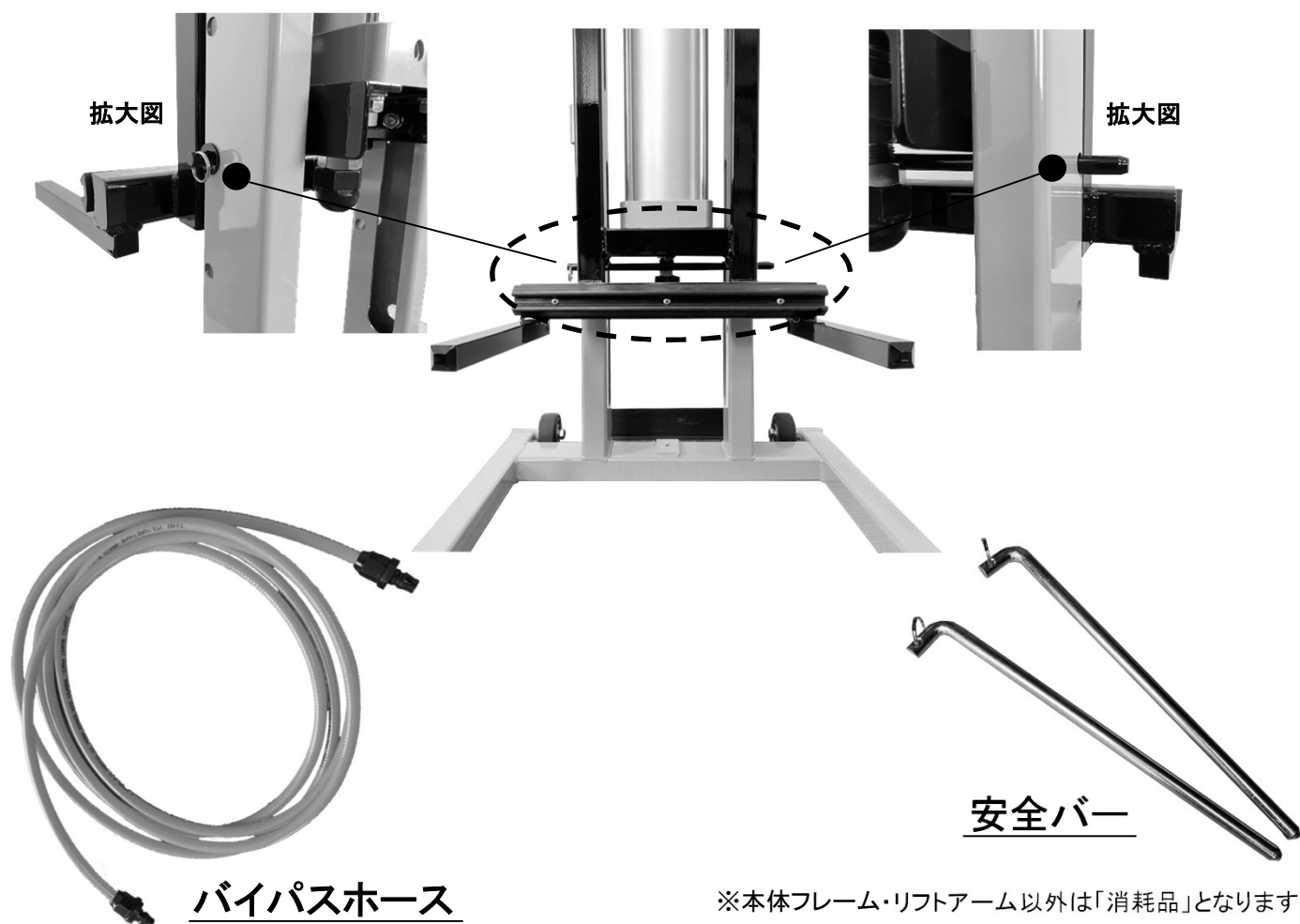
3. 使用用途・各部名称

ゼロリフトは自動車の整備の際に自動車をリジッドラック等で維持させる為に、ジャッキアップ又はジャッキダウンさせる目的で1セット(2台)で使用するジャッキです。

ゼロリフトはジャッキアップ状態を維持したままでの作業等には使用できません。
また、ゼロリフトを自動車整備目的以外で使用しないでください。



安全バー差し込み



※本体フレーム・リフトアーム以外は「消耗品」となります。

別途ご準備頂くもの

※写真イラストはイメージです

輪止め



エアーコンプレッサー



リジッドラック(ウマ)

4. 製品の安全上のご注意

危険

- 柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などに設置しないでください。
 - ・ ジャッキが倒れる、またはジャッキが沈み込む恐れがあり、車輛が落下し、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- 安全に使用するために、各部の操作に慣れ、特に慎重にジャッキダウンする方法を、習得してください。
 - ・ 不慣れな状態での操作は、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- 修理技術者以外の方は、取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造をしないでください。
 - ・ 異常作動する恐れがあり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

警告

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してください。
 - ・ 使用方法が不明な場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 安全に関する重要な警告および注意事項を、特によく理解し厳守してください。
 - ・ 理解せずに使用すると、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
 - ・ 本製品は、自動車整備士資格を有する方、および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、作業経験豊富な方を対象に作られています。
 - ・ 使用方法が不明で、作業経験のない方が一人で使用すると、ケガをする恐れや事故の原因となります。必ず、資格保有者または経験者同伴のもと使用してください。
- 過労と思われるときや、飲酒や薬物を服用しているときには、絶対に使用しないでください。
 - ・ 注意力散漫、判断力の低下など、正しく使用できない可能性があり、事故の原因となります。
- 子供や妊娠中の方は、絶対に本製品を使用しないでください。
 - ・ 正しく使用できない可能性があり、事故の原因となります。
 - ・ 本製品は、軽自動車・普通自動車に対応するジャッキであり、リジッドラックを設置するときに車輛を昇降させる目的で使用します。対応自動車以外への使用や、本来の目的以外での使用はやめてください。
 - ・ 本来の用途以外で使用すると、ジャッキの損傷・破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
 - ・ 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 重要ラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。
 - ・ 誤った使い方をする可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。
 - ・ 誤った使い方をする可能性があり、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、大切に取扱ってください。
 - ・ 強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷・破損がないか点検してください。
- 使用前や定期的に、損傷・破損、作動不良、異音、エア漏れなどがないか、点検してください。
 - ・ 強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷・破損がないか点検してください。
- 使用中、損傷・破損、作動不良、異音、エア漏れなどがある場合は、ただちに使用を中止してください。
 - ・ 異常がある場合、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

- 本製品を安全に使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。
 - ・ 安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや 長袖・長ズボン
- 次の服装は、周囲に引っ掛かる、または巻き込まれるなど、ケガをする恐れや事故の原因となるので、そのままの状態や着用することはやめてください。
 - ・ 長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。
 - ・ ネックレスなどの装身具を着用している。
 - ・ サイズの極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。
- ジャッキアップすると車体が傾くので、壁、ドア、既設物などより、0.5m以上離して使用してください。
 - ・ 操作ミス、作動不良、車輛の落下、周辺機器の損傷・破損など、重大な事故の原因となります。
- 次の環境下では使用しないでください。操作ミス、作動不良、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
 - ・ 使用上障害となり、整理整頓されていない場所
 - ・ ゴミやホコリ、粉塵が多くある場所
 - ・ 風のある日や、雨降り、降雪など、天候が悪いとき
 - ・ 水中や水の掛かる恐れのある場所や、多湿となる恐れのある場所
 - ・ 薄暗い場所や夜間など、視界が悪い場所
- 作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く恐れがあります。
 - ・ 作業手順や周囲の状況を、よく確認してください。
- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
 - ・ 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- ジャッキアップ中に作業を中断するときは、必ずジャッキダウンし車輛を下ろしてください。
 - ・ ジャッキアップした状態で作業を中断することは、予期せぬ事態を招き、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 点検・保管するときは、必ず無負荷状態で行ってください。
 - ・ ジャッキアップした状態で点検・保管することは、予期せぬ事態を招き、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。

⚠ 注意

- 製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。
 - ・ 購入製品と改良品は、性能などが異なる場合がありますの、予めご了承ください。
- 使用環境温度は、0℃～40℃です。
 - ・ 0℃以下になると、ジャッキの作動不良や凍結の恐れがあります。
- 水を掛けて、洗わないでください。
 - ・ サビが発生し、ジャッキの故障や損傷の原因となります。
- 損傷がある場合は、使用しないでください。
 - ・ お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 使用しないときは、施錠のできる屋内に保管してください。
 - ・ 屋外や施錠のできない場所は、ジャッキの故障、損傷、盗難などの原因となります。
 - ・ 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり掃除されていない場所に保管すると、ジャッキの故障原因となります。
 - ・ 常温で清潔な場所に保管してください。
- 車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近に、保管しないでください。
 - ・ 振動による、ジャッキの故障や損傷の原因となります。
- 使用者以外、保管場所に近づけないでください。
 - ・ 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

5. 製品使用上のご注意

危険

- ジャッキは、車輛を支える目的では作られておらず、ジャッキアップ後に下降する可能性があります。そのためジャッキアップ中は、必ず安全バーを挿し込み、絶対に手や足、頭、身体を、車輛の下やリフトアームの下に入れないでください。
 - ・ 押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンは、レバースイッチをゆっくり慎重に下げてください。
 - ・ 急な操作や、慎重さに欠ける操作は、車輛が落下する危険があり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- ジャッキアップした状態で、車輛を移動しないでください。
 - ・ 車輛が落下する危険があり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンする前に、必ず周囲や車輛の下に、人、動物、物などがいないか、よく確認してください。
 - ・ 押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンするとき、絶対に手や足、頭、身体を、車輛の下やリフトアームの下に入れないでください。
 - ・ 押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

警告

- 耐荷重2500kg以下で使用してください。
 - ・ 耐荷重2500kgを超えて使用するとジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
 - ・ トラック・フォークリフトには使用しないでください。
- 使用前には、ジャッキに損傷・破損がなく、作動が良好であることを確認してください。
 - ・ 不具合がある状態で使用するとジャッキが正常に作動しないことがあり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 指定されたジャッキポイント(タイヤ)以外では、ジャッキアップしないでください。
 - ・ ジャッキアップ箇所の変形、損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- パンタグラジャッキ用のジャッキポイントで、ジャッキアップしないでください。
 - ・ ジャッキポイントの変形、損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップする前には、必ずリフトアームをタイヤに当て、確実に安定することを確認してください。
 - ・ 車輛が落下する恐れがあるので、少しでもタイヤに合わない、不安定な場合は、使用を中止してください。
- リフトアームの上に、高さを増すための部材を入れないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップするときは、必ずエンジンを停止してください。
 - ・ 急発進など、予期せぬ事態を招く可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキは2台1セットで使用し、絶対に2セット同時に昇降しないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
 - ・ 前後輪を昇降する場合は、前輪もしくは後輪のいずれかから上げ、下げる時も必ず前後片方ずつ下げてください。
- ジャッキアップ前は、必ず車輛のサイドブレーキを引き、オートマチック車はギアを「P」レンジにマニュアル車はギアを「1」速にしてください。駆動輪を上げる場合は輪止めをかけ、ニュートラルにし、サイドブレーキを解除して下さい。
- 操作方法の誤りは、重大な事故の原因となります。
 - ・ フロントタイヤを直進方向に向け、ジャッキをタイヤ正面に差し込み、ジャッキアップしてください。
 - ・ フロントタイヤ、ジャッキを真っ直ぐにしないと、リフトアームがジャッキポイントより外れ、車輛が落下し、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップするときは、レバースイッチを上げてください。
 - ・ ホースが新しい時はクセがついていないので挟み込みに注意してください。
- ジャッキアップするときは、必ず人や荷物を、車から降ろしてください。
 - ・ 積載状態でのジャッキアップは、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品使用時は、車体と本製品のクリアランスは5cm以下としてください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車輛の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。

- ジャッキアップする反対側(前輪・後輪)のタイヤに、必ず輪止めをしてください。
 - ・ 輪止めをしないと車両が動いてしまい、車両が落下する恐れがあります。
- ジャッキアップ中、ジャッキポイントよりリフトアームが外れないよう、確認しながら慎重に作業してください。
 - ・ 確認を怠ると、リフトアームの状態に気づけずに、車両が落下し、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップは、安全バーを差し込み後リジッドラックが入る高さで止めてください。
 - ・ 車両を高く上げ過ぎると、バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車両の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。
 - ・ 急発進など、予期せぬ事態を招く可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップ中は、車体を揺すったり、衝撃を与えたりしないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車両の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップ中に、車両へ乗車しないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車両の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキアップ中は、その場より離れないでください。
 - ・ 車両をジャッキアップした状態で放置することは、予期せぬ事態を招く可能性があり、ジャッキの損傷・破損、車両の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- リジッドラックは、1脚で使用せずに、必ず2脚で使用してください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷・破損、車両の落下など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- ジャッキダウン中に、車体やハンドル以外の部位に触れないでください。
 - ・ 車体の落下やジャッキの可動部・回転部に手や指が挟まれ、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 部品の交換は純正部品のみ使用し、純正以外の部品は使用しないでください。
 - ・ 作動不良、ジャッキの損傷・破損など、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 機械油は、必ず無負荷状態で定期的に給油してください。
 - ・ ジャッキアップ状態での給油は、適正量の給油ができず、作動不良、操作ミス、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 誤って機械油が目や口に入った場合は、次の処置を施してください。
 - ・ 流水で15分以上洗浄し、すみやかに医師の診断を受けてください。そのまま放置すると、失明する恐れがあります。

⚠ 注意

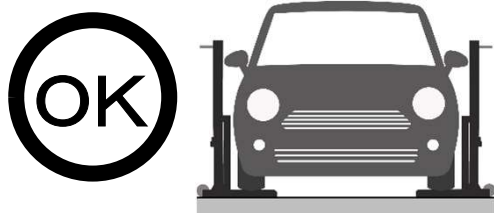
- 最上位の350mmまでジャッキアップしても、リジッドラックが入らない車両もあります。
 - ・ リジッドラックが入らない場合は、使用しないでください。
- 車両の状態や一部の外車には、使用できない場合があります。
 - ・ ジャッキアップできない場合は、使用しないでください。
- 左右をつなぐバイパスホースを外すと、エアが漏れる場合があります。
 - ・ 作業中はバイパスホースを外さないでください。
- リフトアームを延長して使用しないでください。
 - ・ 必要以上な力が掛かり、車両やジャッキが故障、損傷する恐れがあります。
- 輪止め・リジッドラックは付属していませんので、別途用意してください。
 - ・ 安全に作業を行うため、必ず輪止め・リジッドラックを準備してください。
- リフトアームが床にあたる・高さが合っていない場合は、リフトアーム高さ調整ナットでご調整ください。
 - ・ 安全に作業を行うため、高さ調整をこまめに行ってください。

6. 使用環境・条件

使用場所

◎柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などに設置すると、ジャッキが前進せずに、ジャッキが倒れる、またジャッキが沈み込む恐れがあり、車輛が落下し重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

【 固い地面で使用する 】



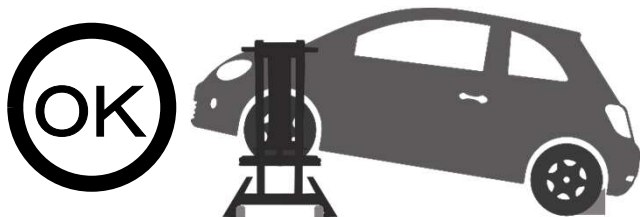
【 柔らかい、凹凸、傾斜のある地面では使用しない 】



ジャッキポイント (タイヤ)

◎タイヤ以外でジャッキアップすると、リフトアームがジャッキポイントより外れ、車輛が落下する恐れがあります。必ずタイヤに差し込みジャッキアップしてください。また、片側のみのジャッキアップは車輛が落下し重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

【 タイヤでジャッキアップする 】



【 片側でのジャッキアップはしない 】



タイヤとジャッキの向き

◎フロントタイヤを直進方向に向け、ジャッキを車輛下に真っ直ぐ入れてください。フロントタイヤ、ジャッキの向きが斜め、また、片側のみのジャッキアップはリフトアームがタイヤより外れ、車輛が落下する恐れがあります。

【 タイヤを真っ直ぐにする 】



【 タイヤの向きが斜め 】 【 片側でのジャッキアップ 】



7. 使用方法

使用前の準備

◎ジャッキの他に、エアコンプレッサー、輪止め、リジッドラックを準備してください。(4P. 参照)

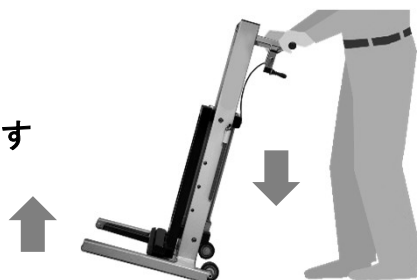
◎リフトアームの高さは適正かチェックを行ってください。(11P. 定期点検⑧参照)

◎必ずエアチェックを行ってください。

- ・エアコンプレッサーのホースをジャッキのエア入力チャックにカチッと音がするまで差し込み接続します。
- ・バイパスホースをジャッキ(左右)のバイパスバルブにカチッと音がするまで差し込み接続します。

場合によってシリンダーホース先端にあるナットの増し締め等を行ってください。エアチェックを行っても作動不良が生じる場合はお買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

移動時はハンドルを少し下げ、
ジャッキの前キャスターを浮かせて移動します



車輛のジャッキアップ

[操作手順]

- ① 固く平らな地面で既設物などより、0.5m以上離れた場所に車輛を駐車します。
- ② エンジンを停止させサイドブレーキを掛け、オートマチック車はギアを「P」レンジに、マニュアル車はギアを「1」速にします。
- ③ ジャッキアップする反対側のタイヤに輪止めをします。
- ④ タイヤ下にジャッキを移動させ、リフトアームをタイヤに差し込みます。
- ⑤ ギアをニュートラルにし、サイドブレーキを解除してください。
- ⑥ 左右のジャッキにあるバイパスバルブにバイパスホースを接続(カチッと音がするまで)します。
- ⑦ レバーを上方向に上げ、リジッドラックの掛けられる高さまで上昇させ、レバーの上昇を止めます。
- ⑧ 安全バーを差し込み、リジッドラックを設置してください。
- ⑨ リジッドラックを適切な位置に設置し、安全バーを抜き、レバーをゆっくり下げてください。
- ⑩ 車輛が安全に、リジッドラックに載っていることを確認し、リフトアームが最低位まで下がったらジャッキを車輛より抜き出します。

車輛のジャッキダウン

◎ジャッキダウンする前に、車輛のジャッキポイント、およびジャッキの状態を確認してください

[操作手順]

- ① タイヤ下にジャッキを移動させ、レバーを上げてください。
- ② リフトアームがタイヤに当たるまで上昇させ、タイヤに当たったら上昇を止め、位置を確認します。
- ③ 再度レバーを上げ、リジッドラックが取り出せる高さまで上昇させ、レバーを止めます。
- ④ 安全バーを必ず差し込み、リジッドラックを車輛下より取り出し、レバーを下げてください。
- ⑤ リフトアームが最低位まで下がったら、ジャッキを車輛より抜き出します。
ギアを「P」レンジもしくは1速にし、サイドブレーキをかけてください。
- ⑥ 輪止めを取り除き、ジャッキを抜いてください。

8. メンテナンス

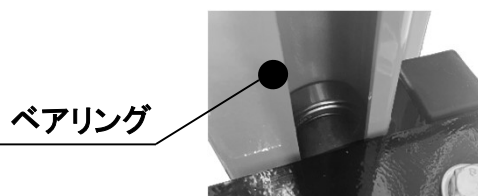
必ずリフトアームを最低位に下げ、高さ調整ナットをフレームにつけた状態で点検・清掃を行ってください。

定期点検

故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、次の点検を定期的実施してください。
(定期点検目安: 週1回程度 ※使用頻度による)

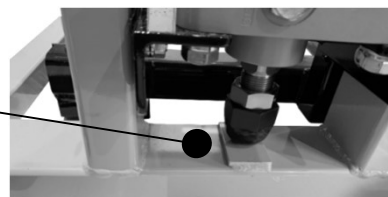
[点検項目]

- ① エアシリンダー・ホースよりエアが漏れていないか、石鹼水等で点検
- ② キャスターに損傷・破損がないか点検
- ③ リフトアームの作動に問題がないか点検
- ④ ハンドル、ハンドルグリップに損傷・破損がないか点検
- ⑤ 各バルブ、チャックの増し締め
- ⑥ 回転部(ベアリング(下図)・キャスター)に機械油を注油またはグリスを塗布
- ⑦ 溶接部の確認、クラック損傷・破損がないか点検
- ⑧ リフトアームの高さは適正か点検(低すぎる、高すぎる場合は下図の高さ調整ナットで調整)



リフトアーム
高さ調整ナット

適正範囲:
床から1cm前後



清掃

使用後や保管のときは、本体をきれいに清掃してください。

本体の汚れは、水気を含んだ布を硬く絞って拭き取ってください。

汚れが落ちないときは、中性洗剤を含ませた布を硬く絞って拭き取るか、機械用のクリーナーで洗浄してください。

水洗いはしないでください。

清掃後は、回転部に機械油を注油、またはグリスを塗布してください。

9. 保管

保管条件

◎ 次の保管条件に従い、正しく保管してください。

- ・エアは完全に抜いた状態にしてください。
- ・リフトアームを最低位にしてください。
- ・子供や幼児を近づけないでください。

保管場所

◎ 次の保管場所には、保管しないでください。

- ・高温、多湿、結露する場所
- ・塵やホコリがあり清掃されていない場所
- ・車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近
- ・屋外、施錠のできない場所

10. トラブルシューティング

- 解決方法を試しても症状が改善されない、また下記以外の症状が発生したときは、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください

症 状	原 因	解 決 方 法
異音がする。	エア漏れ	増し締めをしてください
	ベアリング部分	機械油を注してください
上がらない。	エア漏れ	増し締めをしてください
上がりきらない。	空気圧量が適切ではない	コンプレッサー等の圧力を適切な量に調整してください
下がらない。	エアホースの噛み込み	エアホースの噛み込み等がないかチェック
下がりきらない。	エア漏れ	増し締めをしてください
過負荷 作動不良	エアシール不良	お買い求めの販売店へまたはカスタマーサービスまでお問い合わせください。

11. 製品仕様

- 製品改良のため、製品仕様および外観、主要機能、形状、価格、取扱説明書の内容、安全上の注意などは予告なく変更する場合があります。従いまして、当サイトに掲載されている、販売されている製品、同梱されている取扱説明書に差異が生じることがありますのでご了承ください。

商品名／型式	ZERO LIFT／ZL3
許容荷重	車両総重量2,500kg(2.5t)／※左右セット時
最低位	0mm
揚力	約350mm
リフトアーム長	約210mm
動力(エア圧力)	エアコンプレッサー (7kg/cmで約1.4t、8kg/cmで約1.6t、9kg/cmで約1.8t)
本体サイズ(ハンドル含まず)	H1,045×W580×L555mm
重量(ハンドル含む)	約45kg／台
付属品	ZERO LIFT (L)(R)各1台 バイパスホース・安全バー
素材	スチール
用途	自動車整備用ジャッキ

1 2. 製品寿命・破棄について

- 製品寿命(耐用年数)について
 - ・製品寿命は使用開始後、5年としています。
 - ・使用頻度・部品交換や保管場所により異なる場合がございます。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

1 3. 個人情報の取り扱い

- ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

1 4. 保証条件/修理・部品交換保証

保証条件

◎保証期間内(製品発送後1年)に、正常な使用状態で故障が発生した場合に、当社の責任において無償で修理、交換することを約束するものです。保証は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

- (1) 製品の保証期間は、製品発送後1年です。
- (2) 正常な使用状態で故障した場合は、当社の責任において無償で交換部品をお送りいたします。
- (3) 本保証は当該製品単体の保証を意味します。製品の故障および損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- (4) 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
- (5) 保証の可否は当社が判定します。検査の結果、保証に該当しないと判断した場合、お客様へ送料をご請求させていただきます。
- (6) 製品保証は当社で販売した商品のみ有効です。当社からのご購入の確認ができない場合は、有償修理として受け付けます。
- (7) 二次的に発生する損失の補償、および次に該当する場合は保証対象には含まれません。
 - ・使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障および損傷
 - ・製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障および損傷
 - ・消耗品(本体フレーム・リフトアーム以外の全て)が損傷し、取り替えを要する場合
 - ・地震・火災・風害その他天災地変など、外部に要因がある故障および損傷
 - ・取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用における故障
 - ・購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障および損傷

修理・部品交換保証

◎保証条件に該当しない場合は、不良箇所の有償交換となります。次の保証条件が適応されます。

- (1) 保証条件に該当しない場合は、すべて有償にて交換部品を送付いたします。
- (2) 当社以外で、分解、改造などが施されている製品は、修理対象外となります。
- (3) 部品交換は、当社で販売した製品に限ります。
- (4) 修理期間中にお客様側で生じた傷害や損害に関しては、当社では一切の保証並びに責務を負いかねます。
- (5) 修理期間中の、代替品の貸し出しはいたしません。
- (6) 当社で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
- (7) 部品交換完了後、同一現象で同一箇所の原因により再修理が必要と当社が認めた場合は交換部品発送日より14日以内にて無償で交換部品等の送付を行います。

15. 問い合わせ先・販売、製造元

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についてのお問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

092-832-6789

(「ZERO LIFTの件で」とお伝えください)

[受付時間] 平日 10:00～18:30

(土曜日、日曜日、祝日、当社が定める休日を除く)

mail: 55z@55-g.com

最新の取扱説明書を公開しています。

<https://zerolift.work/>



販売元

ゴーゴーガレージ ZERO LIFT事業部

運営会社: 株式会社インプルーブ

[住所] 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜1-3-70

[電話番号] 092-832-6789 (「ZERO LIFTの件で」とお伝えください)

[FAX] 092-832-6776

[URL] <https://55-g.co.jp/>



製造元: インプルーブ・マネジメント合同会社

[住所] 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜1-3-70

※住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

(2023年4月発行)

取扱説明書の著作権を含む一切の権利は当社をはじめ各権利者に帰属しています。

権利者の承諾を得ることなく、取扱説明書の内容の全部または一部を複製、改変、送信(送信可能化を含む)することは、著作権法上禁止されております。

ただし、お客様が営業目的以外における個人利用を目的として、当製品を使用するために必要な範囲で、複製及び印刷等することができます。